

平成 30 年 4 月 18 日  
参考資料

## 空母着艦資格取得訓練の実施場所の変更について

本日、空母着艦資格取得訓練の実施場所の変更について、防衛省(南関東防衛局)から情報提供がありましたので、お知らせします。

### (情報提供の概要)

- 米海軍の空母艦載機は、これまで空母艦載機着陸訓練(FCLP)実施後、厚木基地を拠点に 4 日間程度、房総沖の洋上の空母において、空母着艦資格取得訓練(CQ : Carrier Qualification)を実施してきたところ
- 今後の CQ については、基本的に九州沖の洋上の空母において実施し、CQ を終えた空母艦載機は、空母に格納されるものを除き、岩国基地へ帰投する予定

※ 詳細は別添防衛省提供資料のとおり

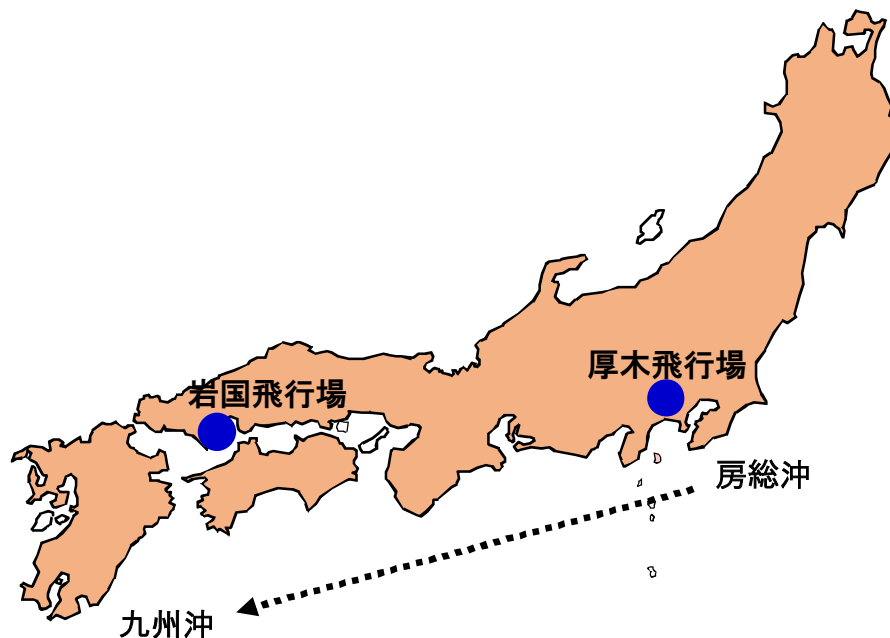
### 問合せ先

---

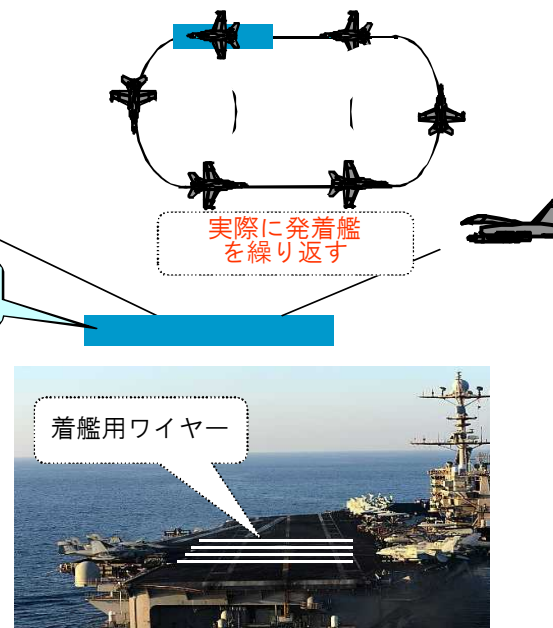
神奈川県政策局基地対策部基地対策課  
課長 三森 電話 045-210-3370  
副課長 長谷川 電話 045-210-3371

## 空母着艦資格取得訓練の実施場所の変更について

- 米海軍の空母艦載機は、これまで硫黄島において空母艦載機着陸訓練（FCLP）を実施した後、厚木飛行場を拠点に4日間程度（天候等の事情により1～2日延長する場合がある）、房総沖の洋上の空母において、空母着艦資格取得訓練（CQ：Carrier Qualification）を実施してきたところ
- 本年3月30日、全ての空母艦載機部隊が厚木飛行場から岩国飛行場への移駐を完了
- 今後のCQについては、基本的に九州沖の洋上の空母において実施し、CQを終えた空母艦載機は、空母に格納されるものを除き、岩国飛行場へ帰投する予定（岩国への帰投は、23時頃までで計画しているが、これを越えて帰投する場合もあり得る）



## 洋上における空母着艦資格取得訓練(CQ)

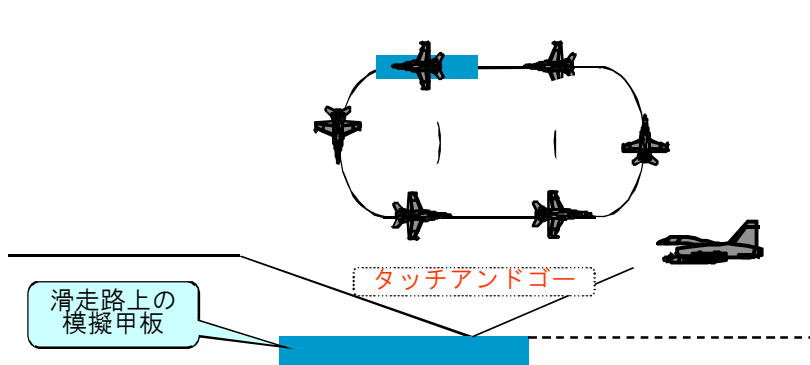


夜の状態

着艦時

米軍の説明によれば、空母艦載機パイロットは、最後のFCLP実施後10日以内にCQを開始しなければならず、第5空母航空団所属の約100人のパイロットがCQを行うのに、4日間程度（昼と夜それぞれ）必要

## 硫黄島における空母艦載機着陸訓練(FCLP)



(滑走路: 2,650m x 60m)